

作者不詳（アニメーター・ビールブショル醸造所）1922年頃

おいしい広告

欧米と日本の飲食物のポスターを中心に

2016年8月22日(月)－9月24日(土)

京都工芸繊維大学美術工芸資料館

開館時間：10：00－17：00（入館は16:30まで）

休館日：日曜・祝日

入館料：一般200円 / 大学生150円 / 高校生以下無料

* 京都・大学ミュージアム連携所属大学の学生・院生は学生証の提示により無料

主催：京都工芸繊維大学美術工芸資料館



おいしい広告

欧米と日本の飲食物のポスターを中心に



19世紀末から現代にかけての欧米や日本の飲食物—食品、調味料、牛乳、茶、菓子、清涼飲料、酒—の広告50点あまりをご紹介します。飲食物は私たちが栄養を補給し毎日を生きるために欠かせない一方で、満足感や味わう喜びをもたらすものでもあります。そして大量生産・大量消費の時代を迎え食の商品世界が拡大するなか、広告は食の魅力—まだ口に入られていない飲食物がいかに「おいしい」か—を人々に伝える役割を担いました。これらの広告を通して、各国の豊かな食文化や「味覚の視覚化」の多彩な仕掛けをお楽しみください。



ブイセ、フィルマン
《リュのビスケット》
1897年



作者不詳
《セレボスの食卓塩》
1922年頃



松田富喬
《清酒 白鶴》
1930年頃



作者不詳《さけ罐詰を召しあがれ》/
日本鮭罐詰業水産組合
制作年不詳



くすりと化粧のアラカルト



食欲が満たされたら、健康と美容が気になりだすのが人の常。くすりと化粧は、食とともに古くから私たちの生命や暮らしを支えてきました。そして両者をめぐっては、明治時代から昭和にかけて、苛烈な宣伝競争が繰り広げられることとなりました。

「おいしい広告」展のあとは、休憩がてらくすりと化粧のアラカルトをお楽しみください。



生盛薬株式会社
《キリ印の錠はよきくすり》
大正4(1915)年



山田安民薬房《金のなる木 胃病に胃活泣く児に乳 ロート目薬》
大正3(1914)年



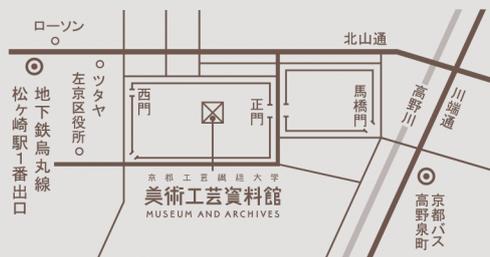
星製薬株式会社
《一番よくきく感胃予防・治療薬ホシ感胃錠》
大正～昭和時代初期



《地黒横物平目薄時地貝時絵印籠》
江戸時代

交通案内

- 市営地下鉄烏丸線「松ヶ崎駅」下車1番出口から徒歩約8分
- 京都バス「高野泉町」下車、徒歩約10分



By Subways: Take the "Kokusai Kaikan" bound Karasuma Line Subway to "Matsugasaki" Station, and walk east for 8 min.

お問合わせ

京都工芸繊維大学美術工芸資料館
〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町
TEL 075-724-7924
<http://www.museum.kit.ac.jp/>

Museum and Archives, Kyoto Institute of Technology
Hasigami-cho, Matsugasaki, Sakyo-ku, Kyoto, 6068585, Japan

第5回京都・大学ミュージアム連携スタンプラリー開催中

2016年8月25日～12月3日 くわしくは台紙をご覧ください。